

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成 30 年度研修

建 築 設 計

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 公共建築協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

公共建築は、地域コミュニティの活性化や中心市街地の再生など、まちづくりにおいて果たすべき役割は非常に大きなものがあり、その整備にあたっては、安全・安心の確保、地球環境保全、地域連携といった社会的要請に的確に対応することが求められています。

本研修では、第一線の講師陣による講義や演習を通じて、建築設計に必要な専門的知識、実務におけるノウハウなどを修得していただくことを目的とし、グループ演習・個人演習では、企画書や設計図書を作成するなど、実務ですぐに役立つカリキュラム構成となっています。

これまでに受講された方々からは、専門の手法を学ぶ貴重な経験ができ、大変有意義な研修だと高い評価をいただいております。全国から集まる実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしております。

～ 受講された方々の声 ～

- ・建築設計を行う上で、必要不可欠な構造・環境・法規等、万遍なく学ぶことができ、とても良い経験になった。
- ・最近の問題事例を取り入れながらの設計研修なので、実用的だと感じました。
- ・既に職場では中堅となり、周囲に基礎的な流れを聞くことも難しかったため、全ての教科目が自分の身になった。また、様々な知識を吸収でき、他市町村の方と情報交換できたことが一番の収穫です。

研修期間 平成30年11月12日(月)～11月16日(金)(5日間)

研修会場 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2

TEL 042-324-5315 <http://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申し込みができます。

※受講経費の助成制度がある道県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。)

北海道・青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・熊本・大分・宮崎の20道県。
詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

平成30年度研修「建築設計」実施要領

1. 目的 建築設計に関する品質確保や環境への配慮など最近の動向を学ぶとともに、建築設計に関する演習を通じ、必要な基礎的知識を修得する。
また、共同生活による相互啓発、相互交流、情報交換を通じて職場における業務の推進に資するものとする。
2. 対象職員 建築設計業務に携わる職員
3. 募集人数 40名
4. 研修期間 平成30年11月12日(月)～11月16日(金)5日間
全寮制(通学も可能です。)
5. 集合日時 11月12日(月)9時15分までに、研修会館に集合してください。
※前日宿泊を希望される方は、21時までに入館してください。
6. 教科目、講師及び研修場所 (次項以降参照)
7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：峯尾・菊地
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
※申込みはインターネット、郵送、FAX、メールいずれでも受け付けています。
ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>
メールで申込みをする場合は、申込書フォームをメールで請求してください。
TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296 メールアドレス uketuke@jctc.jp

8. 研修経費及び納入先

(1) 研修経費(1人当たり・消費税含む)

- ① 研修会費：85,000円
- ② 宿泊費：11,600円(4泊分) ※前日宿泊の場合は1泊分(2,900円)追加になります。
- ③ 合計：96,600円

(2) 研修経費納入先

三菱UFJ銀行 新宿支店
普通預金 No.0000316
ザイ) ゼンコクケンセツケンショウセンター
一般財団法人 全国建設研修センター
リジチョウ アサノマ カズオ
理事長 浅野間 一夫

受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料はご負担ください。
なお、お振り込みの際には「振込依頼人名」等の
頭に、受講通知に記載されている「申込番号」を
入力ください。また、経費別の納入及び当日持参
も可能です。

(参考)食費は、研修会館内食堂(土・日・祝日は休み)で定食を取られた場合、朝 420円、昼 470円
となります。支払いは直接食堂へお願いします。なお、夕食は現在休止しております。

9. 申込締切日 平成30年11月5日(月)

10. その他

- (1) ご持参いただくもの：筆記用具、製図用具(鉛筆・定規等)、共済組合員証または健康保険証、洗面用具、タオル類、着替え、雨具等
- (2) 研修会館に備わっているもの：浴衣、スリッパ、洗濯機、乾燥機、洗濯洗剤、ドライヤー、石鹸、シャンプー
- (3) 宿泊部屋は2～6人部屋となっております。
- (4) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (5) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

平成30年度研修 建築設計 時間割

月日	曜日	時 間	教 科 目	講 師
11 / 12	月	8:45 ~ 9:15	受付	
		9:15 ~ 10:00	オリエンテーション・開講式	
		10:00 ~ 11:30 (1.5h)	都市における公共建築の役割	法政大学 デザイン工学部 都市環境デザイン工学科 教 授 高 見 公 雄
		12:30 ~ 14:00 (1.5h)	公共建築と地域連携	元 株式会社 日本設計 エリアデザイン部 シニアマネージャー 柴 草 哲 夫
		14:10 ~ 16:00 (2.0h)	建築基準法をめぐる最近の話題	国土交通省 住宅局 建築指導課 企画係長 平 山 鉄 也
		16:10 ~ 17:30 (1.5h)	BIMとその最新の動向	一般財団法人 建築保全センター 保全技術研究所 所 長 寺 本 英 治
13	火	9:00 ~ 10:00 (1.0h)	プロジェクト管理と企画書・ 企画書対応確認書の作成	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 課長補佐 安 齊 真 吾
		10:10 ~ 11:30 (1.5h)	設計の品質確保について (設計者選定、成績評定)	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 技術管理係長 内 藤 大 哲
		12:30 ~ 17:30 (5.0h)	グループ演習 (企画書・技術提案 を求めるテーマ作成)	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 課長補佐 安 齊 真 吾
				国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 技術管理係長 内 藤 大 哲
14	水	9:00 ~ 10:30 (1.5h)	公共建築における木材活用について	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 木材利用推進室 木造企画係長 梅 澤 聖
		10:40 ~ 12:00 13:00 ~ 14:20 (3.0h)	建築構造設計（耐震補強を含む）	株式会社 日建設計 エンジニアリング部門 構造設計グループ 理事・副代表・構造設計部長 小坂橋 裕一
		14:30 ~ 16:00 (1.5h)	建築物の設計における環境への配慮	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課 営繕環境対策室 企画専門官 中 野 美智子
		16:10 ~ 18:00 (2.0h)	個人演習 ・課題説明 ・建築設計のチェックポイント	一般社団法人 公共建築協会 技術基準部長 渡 邊 清
15	木	9:00 ~ 18:00 (8.0h)	個人演習 ・設計図書作成作業、成果品提出	一般社団法人 公共建築協会 調査研究部長 小 泉 峰 玄 技術基準部長 渡 邊 清
16	金	9:00 ~ 13:00 (4.0h)	個人演習（発表・講評）	一般社団法人 公共建築協会 調査研究部長 小 泉 峰 玄 技術基準部長 渡 邊 清
		13:00 ~ 13:15	閉講式	

※教科目及び講師については変更することがあります。

平成 30 年度研修 「建築設計」 申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

L105

ふりがな				年 令 ・ 性 別
氏 名				満 才 ☐ 男 ☐ 女
最 終 学 歴	☐ 大学院 ☐ 大 学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高 校 ☐ その他 科卒業／修了			
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役 職 名	☐ 事務 ☐ 技術
勤 務 先	(勤務先名)			
	部 課 Tel			
	E-mail @			
勤 務 先 種 別	☐ 国、地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター、財団、社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他			
勤 務 先 所 在 地	〒			
研 修 経 費 納 入 方 法	研 修 会 費 ☐ 振 込 ☐ 持 参		宿 泊 費 ☐ 振 込 ☐ 持 参	
前日宿泊 (11 月 11 日)	希望する 希望しない		☐ 通 学	

◎ 前日宿泊の希望は、(希望する 希望しない) のいずれかを○で囲んでください。
 ※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 建築設計研修 >

受講者派遣機関名

〒 Tel

所 在 地

派遣事務担当者

所 属 ・ 氏 名

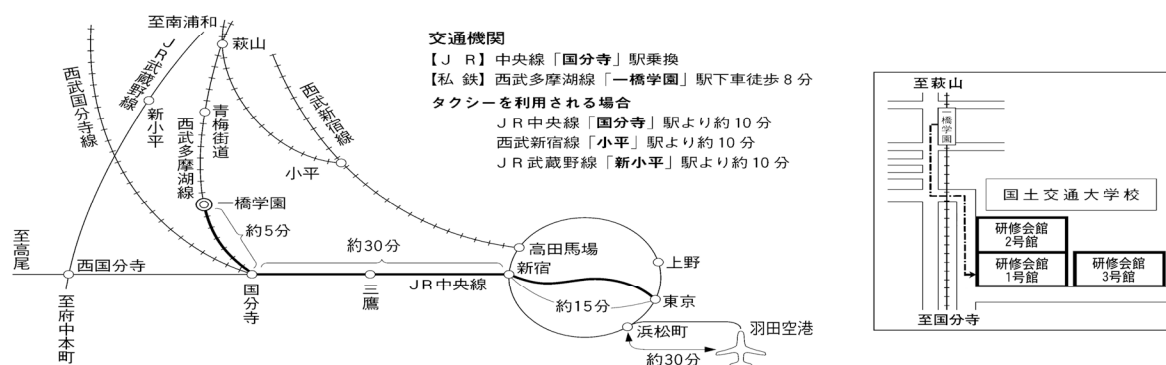
< 研 修 場 所 >

一般財団法人 全国建設研修センター

研 修 会 館

※ 1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
 TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)
<http://www.jctc.jp/>



【参考】平成 30 年度、当センターが実施いたします建築部門の研修は次のとおりです。

研 修 名	対象者	期間	日数	研修会費 (円/人)	研 修 名	対象者	期間	日数	研修会費 (円/人)	研 修 名	対象者	期間	日数	研修会費 (円/人)
建築施工マネジメント	一般	4/25(水)	3	60,000	建築設備(衛生)	一般	7/23(月)	5	101,000	公共建築工事積算	行政	10/15(月)	5	90,000
建築工事監理 I	行政	5/14(月)	5	95,000	建築S構造	一般	8/20(月)	5	97,000	建築工事監理 II	行政	10/29(月)	5	95,000
建築設備工事監理	一般	5/29(火)	4	75,000	建築確認実務 II	一般	9/11(火)	4	70,000	公共建築設備工事積算(機械)	行政	11/7(水)	3	63,000
建築基準法(建築物の監視)	行政	6/11(月)	5	93,000	BIM	一般	9/20(木)	2	50,000	建築設計	一般	11/12(月)	5	85,000
建築確認実務 I	一般	6/19(火)	4	70,000	建築リニューアル	一般	9/26(水)	3	69,000	木造建築物の設計・施工のポイント	一般	11/20(火)	3	69,000
建築工事のポイント	一般	6/26(火)	4	79,000	建築設備(機械)改修	行政	10/1(月)	5	90,000	建築設備(電気)	一般	12/3(月)	5	89,000
女性技術者による建築計画	一般	7/4(水)	3	64,000	建築物の環境・省エネルギー	行政	10/10(水)	3	67,000	建築物の維持・保全	一般	H31 1/15(火)	4	84,000

※「行政」… 国及び地方公共団体、独立行政法人等の職員を対象とした研修 / 「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修
 研修のしおりはホームページ「受講にあたって」からご覧になれます。
 平成 30 年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>